

# FUTABA

## 2016年3月期（第102期） 決算説明

2016年5月24日  
フタバ産業株式会社  
（#7241）

---

**1. 2016年3月期 決算概況【連結・個別】**

2. 2017年3月期 通期業績見通し【連結・個別】

参考資料

## 連結決算概況

# 〈連結〉2016年3月期 決算要約

3

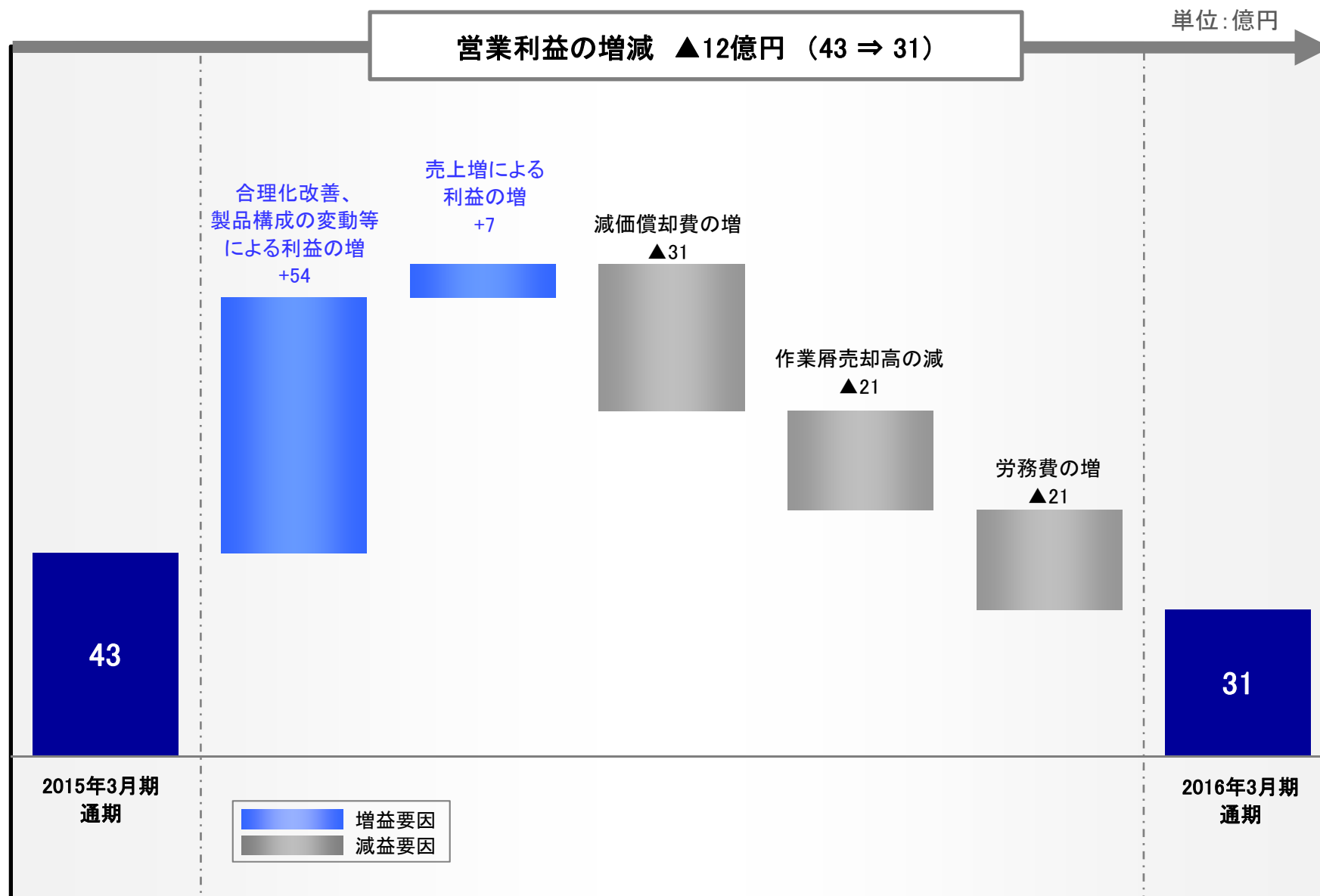
単位:百万円

	2016年3月期 通期実績	2015年3月期 通期実績	対 前期比		対 計画比	
			増減	増減率	2Q公表	増減
売上高	437,640	422,874	※ +14,765	+3.5%	433,000	+4,640
営業利益	3,121	4,367	▲1,245	▲28.5%	3,100	+21
経常利益	636	2,116	▲1,479	▲69.9%	500	+136
親会社株主に 帰属する 当期純利益	▲1,195	1,039	▲2,234	—	▲1,100	▲95

為替レート (ドル)	120.1円	109.9円	10.2円の円安
---------------	--------	--------	----------

※為替影響を除く実質的な売上高の増減は前期比+13億円

# 〈連結〉営業利益の増減分析 前期比



# 〈連結〉営業利益以下の内訳

単位:百万円

	2016年3月期 通期実績	2015年3月期 通期実績	増減
営業利益	3,121	4,367	▲1,245
営業外収入	1,679	1,711	▲32
受取利息・配当金	576	588	▲12
持分法による投資利益	222	—	+222
その他	880	1,122	▲242
営業外支出	4,164	3,962	+201
支払利息	1,516	1,366	+149
持分法による投資損失	—	494	▲494
為替差損	714	361	+352
その他	1,933	1,739	+194
経常利益	636	2,116	▲1,479
特別利益 ※1	956	—	+956
特別損失 ※1	1,060	—	+1,060
税引前純利益	533	2,116	▲1,583
法人税等	1,081	312	+769
当期純利益	▲548	1,804	▲2,352
非支配株主に帰属する当期純利益	647	765	▲117
親会社株主に帰属する当期純利益	▲1,195	1,039	▲2,234

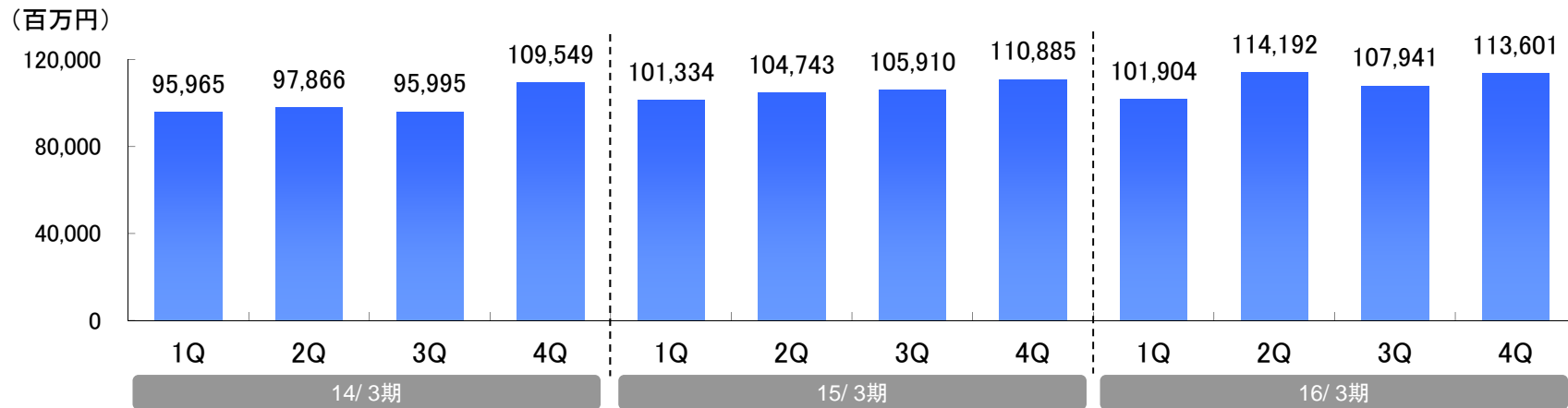
## ※1 特別損益の内訳

単位:百万円

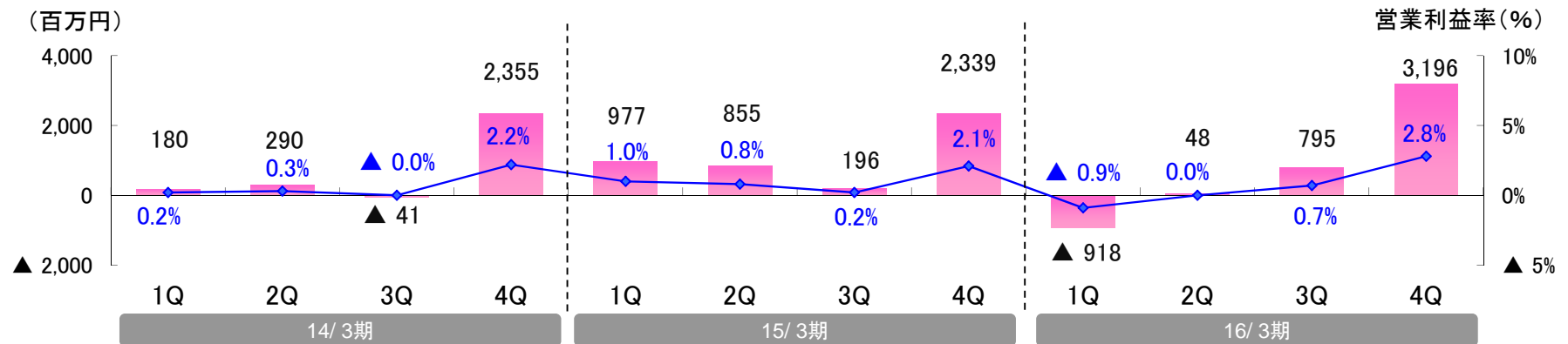
	'16年3月期 通期実績	'15年3月期 通期実績	増減
特別利益	956	—	+956
退職給付信託設定益	956	—	+956
特別損失	1,060	—	+1,060
固定資産の減損損失 (フタバ)	300	—	+300
固定資産の減損損失 (九州)	760	—	+760
特別損益合計	▲103	—	▲103

# 〈連結〉売上高と営業利益の四半期推移

## ◆ 売上高 四半期推移



## ◆ 営業利益 四半期推移



# 〈連結〉セグメント別売上高と営業利益 前期比

7

単位：百万円

		2016年3月期 通期実績	2015年3月期 通期実績	対 前期比		備考
				増減	増減率	
日本	売上高	239,924	240,432	▲508	▲0.2%	
	営業利益	▲1,697	1,821	▲3,519	—	フタバ産業 ▲36億円 減価償却費増、金型回収利益減、作業屑売却単価下落
北米	売上高	111,013	94,257	+16,755	17.8%	販売好調 為替影響を除く実質売上高は+97億円の増収
	営業利益	2,545	787	+1,758	223.2%	全拠点黒字化 北米セグメント過去最高益
欧州	売上高	28,366	28,960	▲593	▲2.0%	為替影響を除く実質売上高は▲1億円の減収
	営業利益	89	▲219	+309	—	FCZ +2億円 設立時の資産の償却完了による減価償却費減等
アジア	売上高	74,923	74,438	+485	+0.7%	為替影響を除く実質売上高は▲63億円の減収
	営業利益	2,223	1,407	+816	+58.0%	天津双協、広州双叶は大幅減益も 不採算拠点の収益改善等により増益
連結調整	売上高	▲16,586	▲15,213	▲1,372		
	営業利益	▲39	570	▲610		
合計	売上高	437,640	422,874	+14,765	+3.5%	為替影響を除く実質売上高は+13億円の増収
	営業利益	3,121	4,367	▲1,245	▲28.5%	



# 〈連結〉セグメント別売上高と営業利益 計画比

8

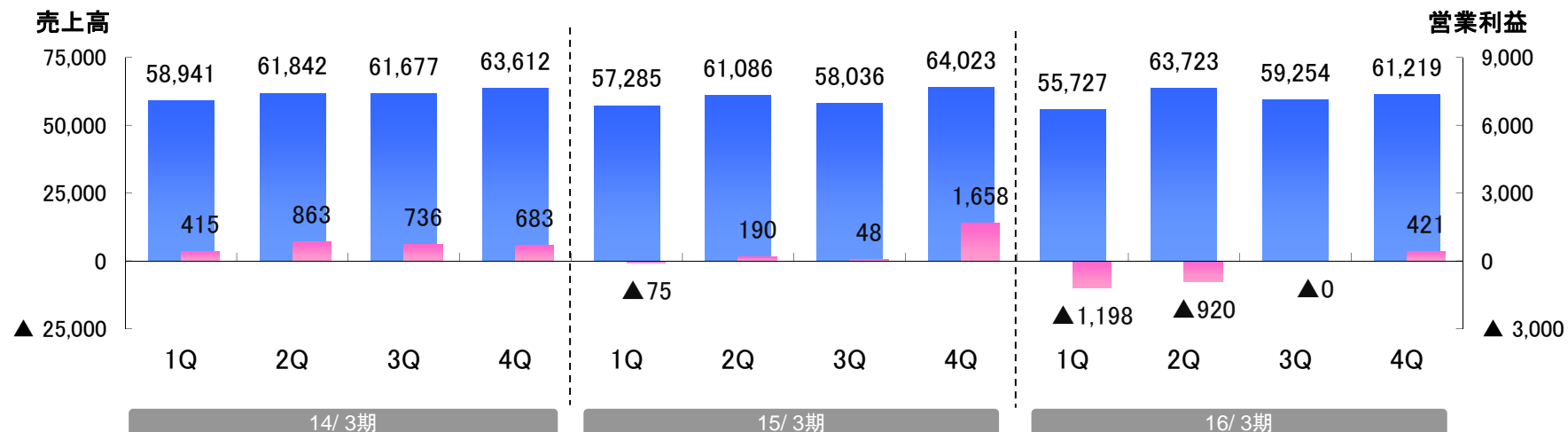
単位:百万円

		2016年3月期 通期		対 計画比		備考
		実績	計画	増減	増減率	
日本	売上高	239,924	242,000	▲2,075	▲0.9%	客先生産停止の影響等により減収
	営業利益	▲1,697	▲100	▲1,597	—	客先生産停止の影響、収益改善の遅れ等
北米	売上高	111,013	106,300	+4,713	+4.4%	部品・金型売上高の上振れ
	営業利益	2,545	1,600	+945	+59.1%	改善及び売上増による利益増
欧州	売上高	28,366	28,100	+266	+0.9%	
	営業利益	89	▲200	+289	—	部品売上の上振れ及び金型利益により増益
アジア	売上高	74,923	72,000	+2,923	+4.1%	
	営業利益	2,223	1,700	+523	+30.8%	売上高の上振れにより増収増益
連結調整	売上高	▲16,586	▲15,400	▲1,186		
	営業利益	▲39	100	▲139		
合計	売上高	437,640	433,000	+4,640	+1.1%	
	営業利益	3,121	3,100	+21	+0.7%	

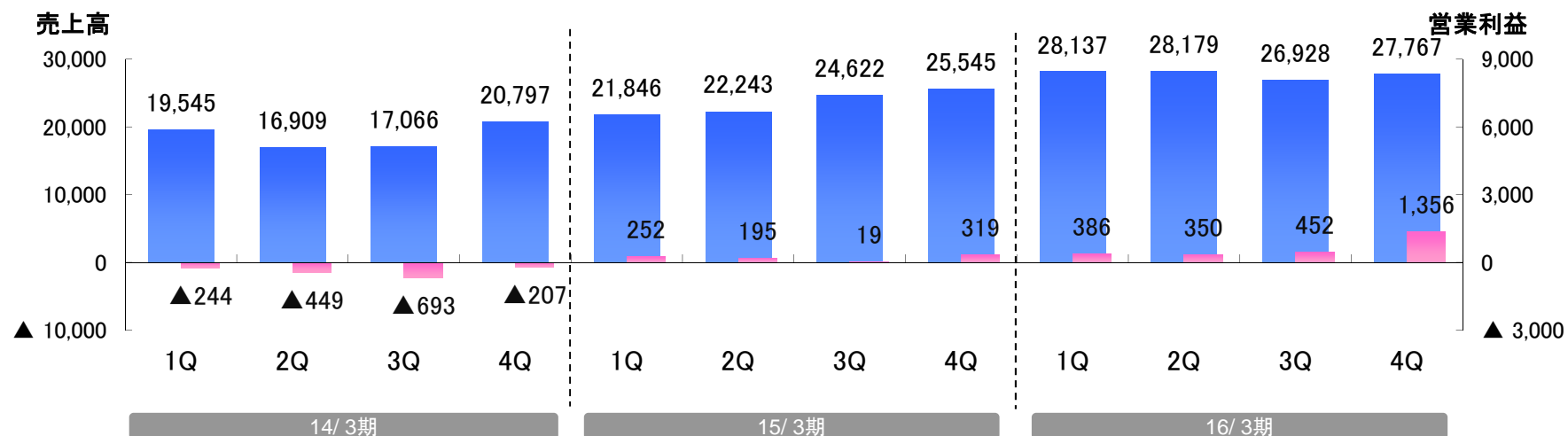
# 〈連結〉セグメント別四半期業績推移

## 日本

単位:百万円



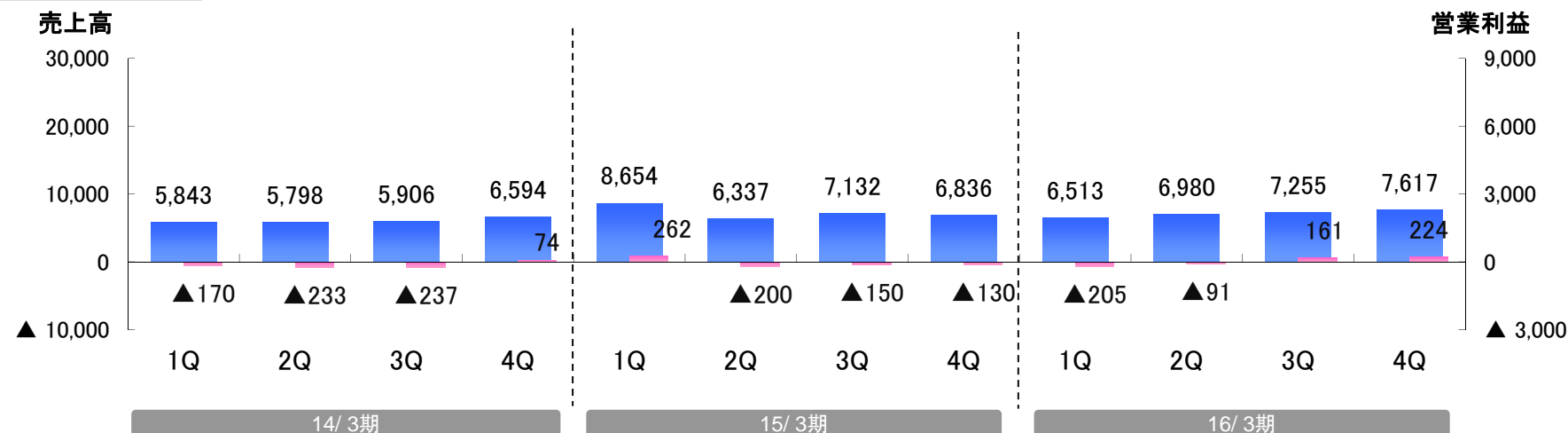
## 北米



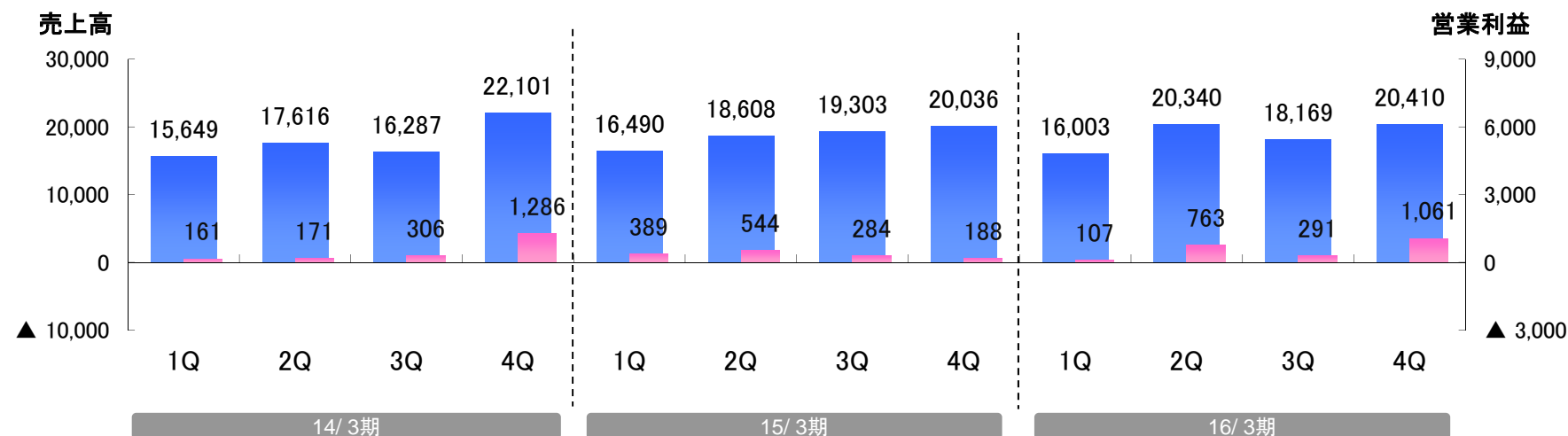
# 〈連結〉セグメント別四半期業績推移

## 欧州

単位:百万円



## アジア



# 〈連結〉得意先別売上高

11

単位:億円  
数字横( )内はシェア

	2016年3月期 通期		2015年3月期 通期		対前期比	
	増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率
※1 トヨタグループ	3,213	(73.4%)	3,074	(72.7%)	+138	+4.5%
スズキ	304	(7.0%)	336	(8.0%)	▲31	▲9.5%
三菱自動車	309	(7.1%)	271	(6.4%)	+38	+14.0%
三菱ふそう	90	(2.1%)	75	(1.8%)	+14	+19.1%
※2 日産グループ	46	(1.1%)	45	(1.1%)	+0	+1.6%
本田技研	50	(1.1%)	47	(1.1%)	+2	+5.1%
富士ゼロックス	114	(2.6%)	107	(2.5%)	+7	+6.7%
その他	247	(5.6%)	269	(6.4%)	▲22	▲8.2%
合計	4,376	(100.0%)	4,228	(100.0%)	+147	+3.5%

※1 トヨタグループには、ダイハツ、トヨタ車体、日野自動車等を含む。

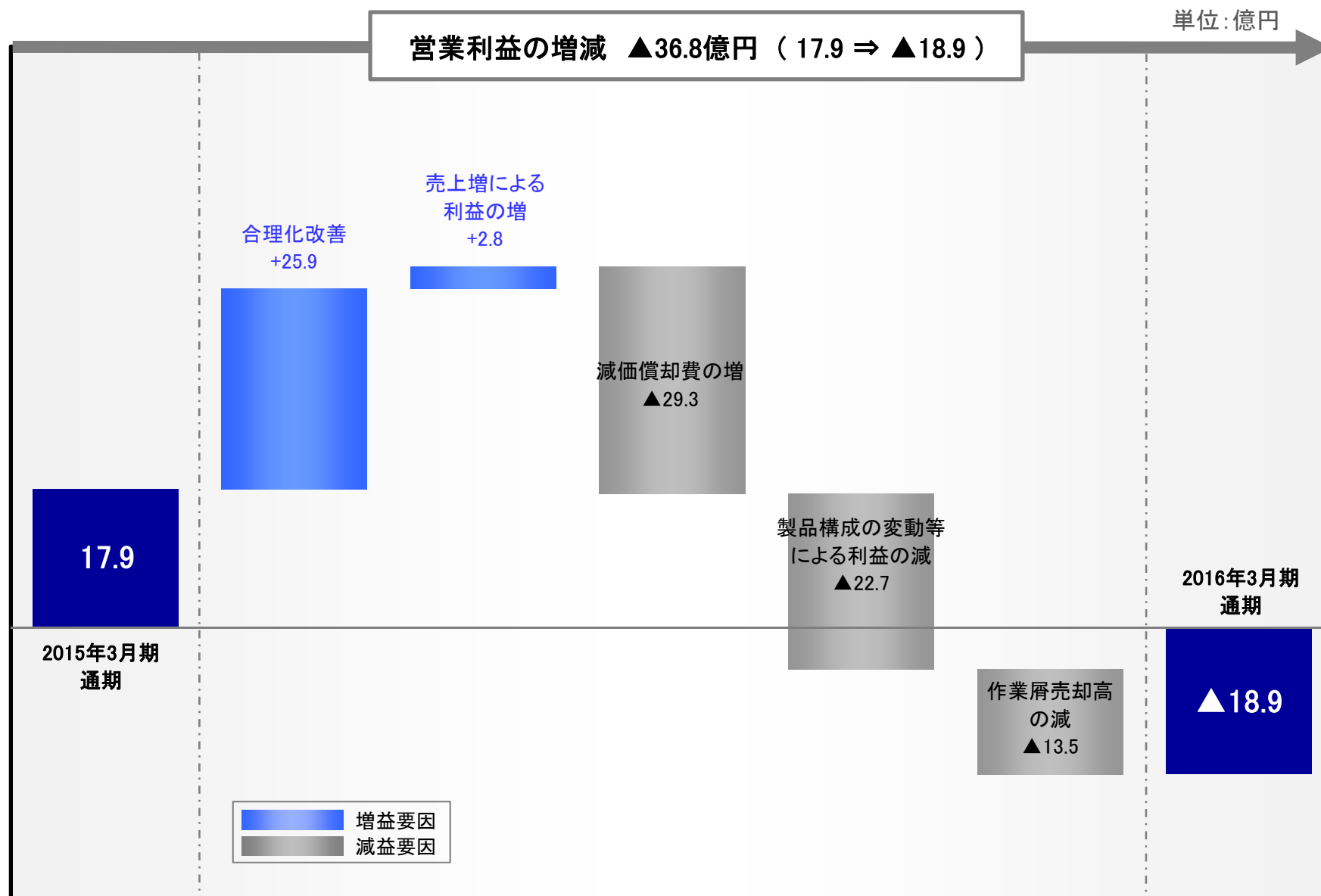
※2 日産グループには、日産車体を含む。

## 個別決算概況

単位：百万円

	2016年3月期 通期実績	2015年3月期 通期実績	対 前期比		対 計画比	
			増減	増減率	2Q公表	増減
売上高	238,342	238,417	▲74	▲0.0%	239,000	▲658
営業利益	▲1,889	1,794	▲3,683	—	▲200	▲1,689
経常利益	749	4,610	▲3,861	▲83.8%	1,700	▲951
当期純利益	▲3,488	327	▲3,816	—	1,200	▲4,688

# 〈個別〉営業利益の増減分析 前期比



# 〈個別〉営業利益以下の内訳

単位:百万円

	2016年3月期 通期実績	2015年3月期 通期実績	増減
営業利益	▲1,889	1,794	▲3,683
営業外収入	4,662	5,269	▲607
受取利息・配当金	4,144	4,116	+27
為替差益	—	372	▲372
その他	517	780	▲263
営業外支出	2,023	2,453	▲430
支払利息	490	467	+23
持分法による投資損失	—	—	—
為替差損	324	—	+324
その他	1,207	1,986	▲779
経常利益	749	4,610	▲3,861
特別利益 ※1	956	—	+956
特別損失 ※1	4,764	4,196	+568
税引前純利益	▲3,059	413	▲3,472
法人税等	429	86	+343
当期純利益	▲3,488	327	▲3,816

## ※1 特別損益の内訳

単位:百万円

	'16年3月期 通期実績	'15年3月期 通期実績	増減
特別利益	956	—	+956
退職給付信託設定益	956	—	+956
特別損失	4,764	4,196	+568
関係会社株式評価損 ※2	4,464	2,469	+1,995
関係会社出資金 評価損(重慶・東莞)	—	585	▲585
投資損失引当金 繰入額(FIUK)	—	684	▲684
債務保証損失引当金 繰入額(東莞)	—	458	▲458
固定資産の減損損失	300	—	+300
特別損益合計	▲3,808	▲4,196	+388

## ※2 関係会社株式評価損の内訳

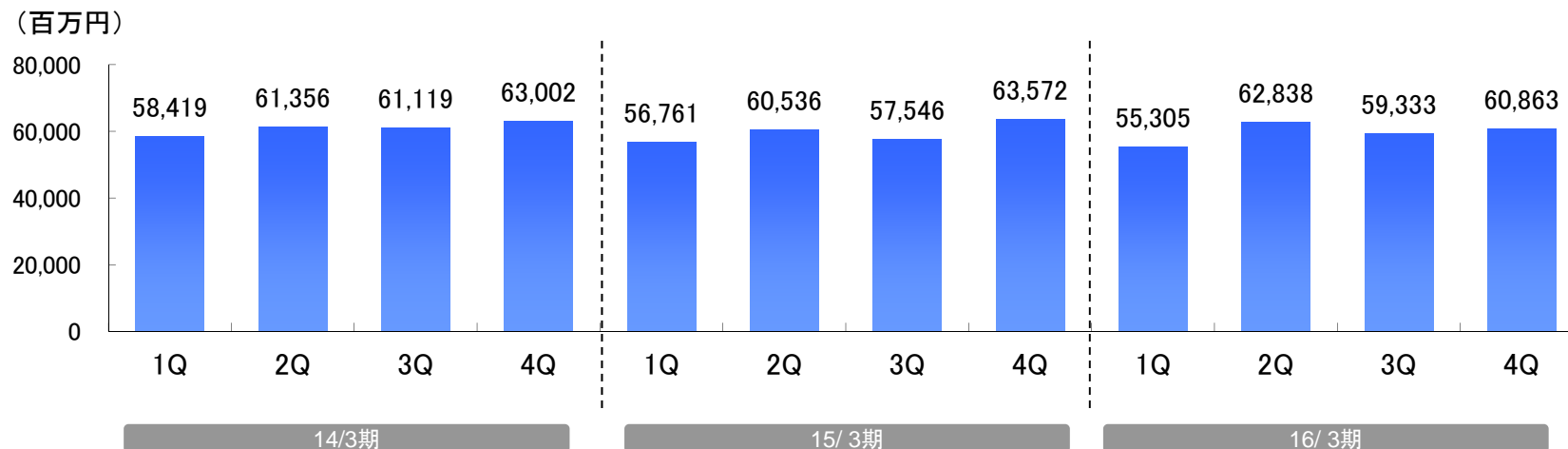
単位:百万円

	'16年3月期 通期実績	'15年3月期 通期実績	増減
九州	3,984	—	+3,984
FIUK(前期にも投資損失 引当金損失繰入額を計上)	480	—	+480
FII	—	2,469	▲2,469
関係会社株式評価損計	4,464	2,469	+1,995

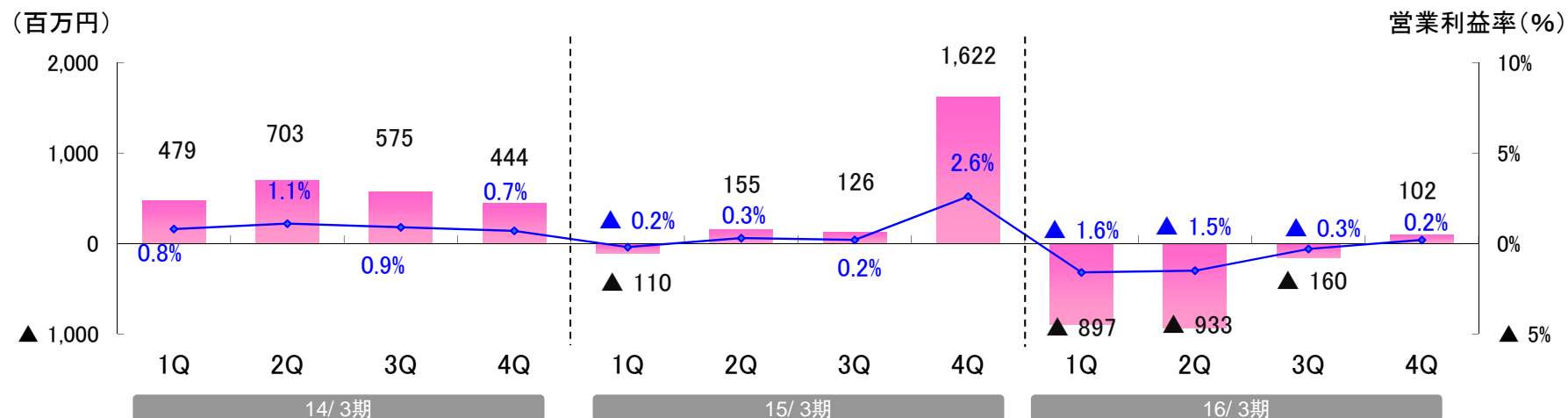


# 〈個別〉売上高と営業利益の四半期推移

## ◆ 売上高 四半期推移



## ◆ 営業利益 四半期推移



# 〈個別〉得意先別売上高

17

単位:億円  
数字横( )内はシェア

	2016年3月期 通期		2015年3月期 通期		対前期比	
	増減	増減率	増減	増減率	増減	増減率
※1 トヨタグループ	1,451	(60.9%)	1,455	(61.0%)	▲3	▲0.2%
スズキ	172	(7.3%)	202	(8.5%)	▲29	▲14.6%
三菱自動車	272	(11.4%)	233	(9.8%)	+38	+16.6%
三菱ふそう	90	(3.8%)	75	(3.2%)	+14	+19.1%
※2 日産グループ	46	(2.0%)	45	(1.9%)	+0	+1.6%
本田技研	14	(0.6%)	15	(0.7%)	▲1	▲8.2%
富士ゼロックス	23	(1.0%)	26	(1.1%)	▲2	▲10.3%
その他	311	(13.0%)	329	(13.8%)	▲17	▲5.3%
合計	2,383	(100.0%)	2,384	(100.0%)	▲0	▲0.0%

※1 トヨタグループには、ダイハツ、トヨタ車体、日野自動車等を含む。

※2 日産グループには、日産車体を含む。

1. 2016年3月期 決算概況【連結・個別】

2. 2017年3月期 通期業績見通し【連結・個別】

参考資料

## 連結業績見通し

# 〈連結〉2017年3月期 通期業績見通し

単位:百万円

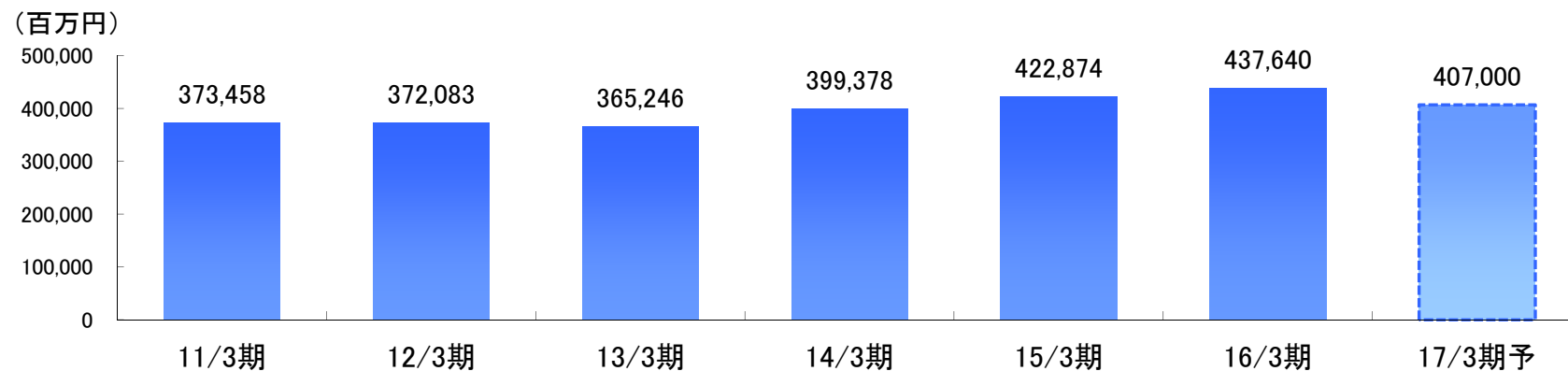
	2017年3月期 通期見通し	2016年3月期 通期実績	対 前期比	
			増減	増減率
売上高	407,000	437,640	※ ▲30,640	▲7.0%
営業利益	4,000	3,121	+878	+28.1%
経常利益	2,000	636	+1,363	+214.0%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	500	▲1,195	+1,695	—

前提為替レート (1ドル)	110.0円	120.1円	10.1円の円高
------------------	--------	--------	----------

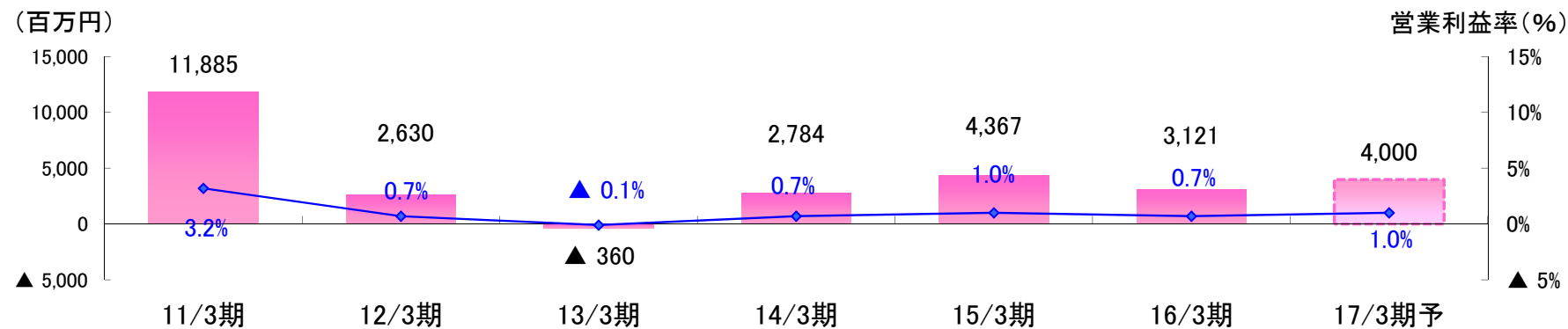
※為替影響を除く実質的な  
売上高の増減は  
前期比▲100億円

# 〈連結〉売上高と営業利益の推移見通し

## ◆ 売上高 推移見通し



## ◆ 営業利益 推移見通し



# 〈連結〉セグメント別売上高と営業利益見通し

22

単位:百万円

		2017年3月期 通期見通し	2016年 3月期 通期実績	対 前期比	
				増減	増減率
日本	売上高	237,000	239,924	▲2,924	▲1.2%
	営業利益	400	▲1,697	+2,097	—
北米	売上高	98,000	111,013	▲13,013	▲11.7%
	営業利益	2,300	2,545	▲245	▲9.7%
欧州	売上高	23,000	28,366	▲5,366	▲18.9%
	営業利益	▲400	89	▲489	—
アジア	売上高	64,000	74,923	▲10,923	▲14.6%
	営業利益	1,900	2,223	▲323	▲14.6%
連結調整	売上高	▲15,000	▲16,586	+1,586	
	営業利益	▲200	▲39	▲160	
合計	売上高	407,000	437,640	▲30,640	▲7.0%
	営業利益	4,000	3,121	+878	+28.1%

## 個別通期業績見通し



# 〈個別〉2017年3月期 通期業績見通し

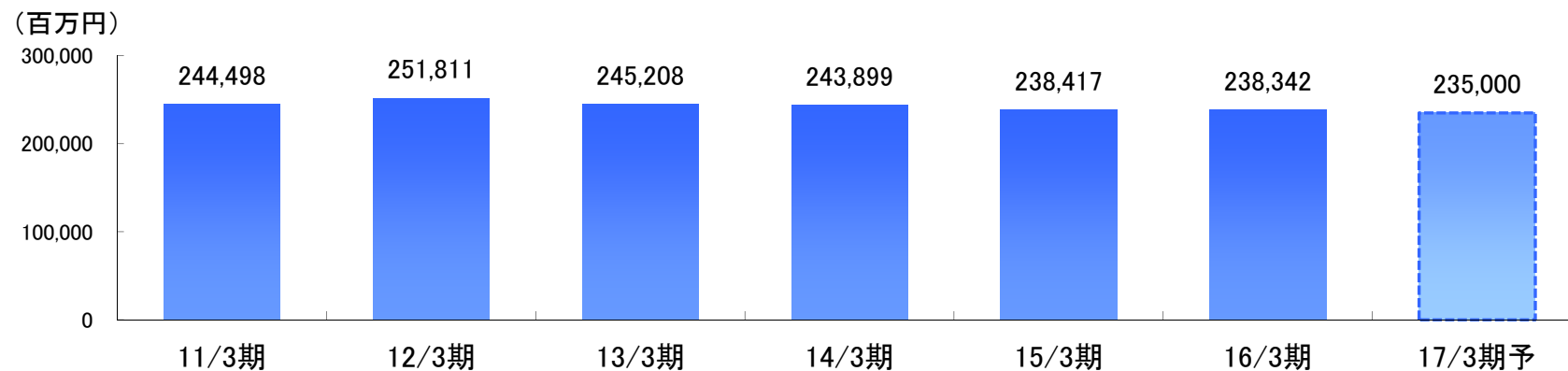
単位:百万円

	2017年3月期 通期見通し	2016年3月期 通期実績	対 前期比	
			増減	増減率
売上高	235,000	238,342	▲3,342	▲1.4%
営業利益	0	▲1,889	+1,889	—
経常利益	1,100	749	+350	+46.9%
当期純利益	800	▲3,488	+4,288	—

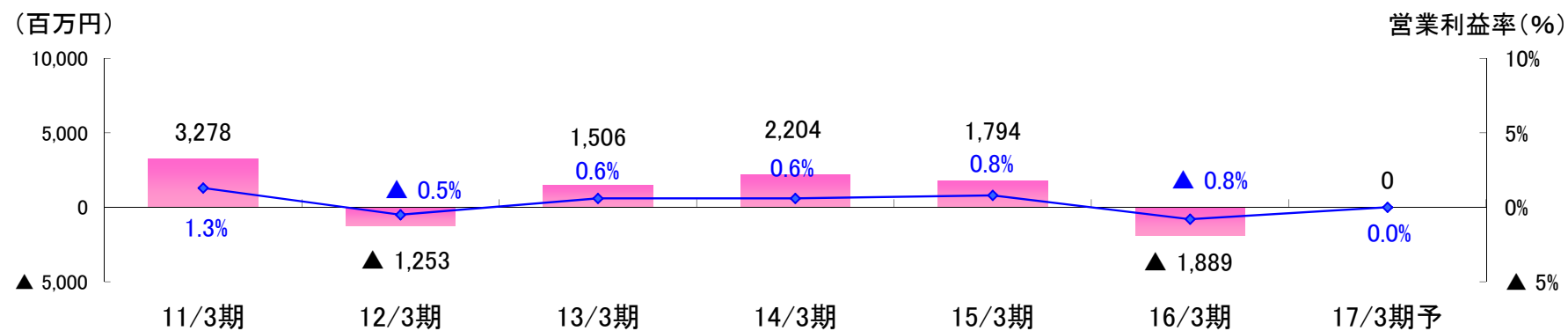
トヨタ殿 前提生産台数	320万台
----------------	-------

# 〈個別〉売上高と営業利益の推移見通し

## ◆ 売上高 推移見通し



## ◆ 営業利益 推移見通し



1. 2016年3月期 決算概況【連結・個別】

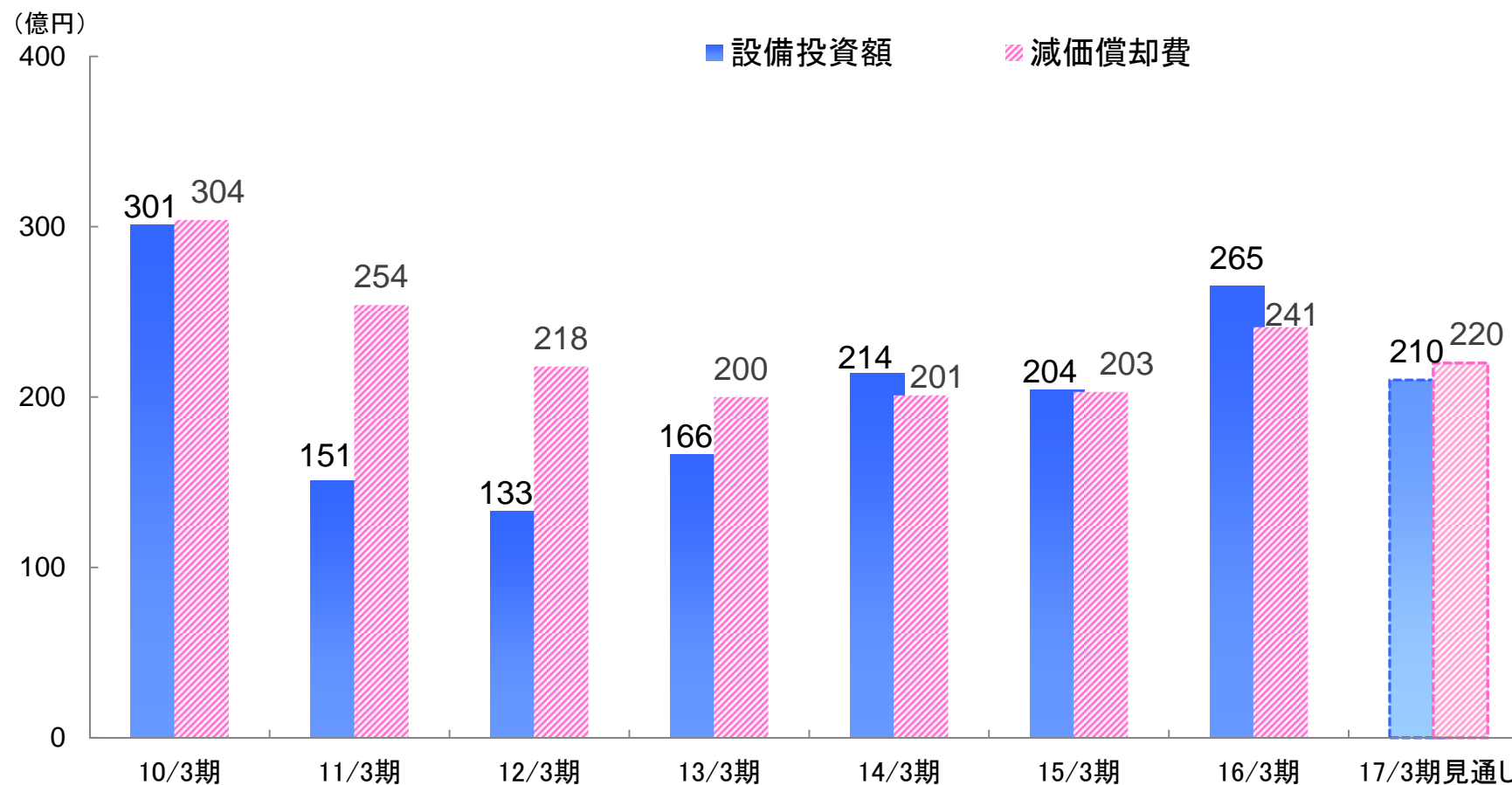
2. 2017年3月期 通期業績見通し【連結・個別】

参考資料

# 〈連結〉設備投資額と減価償却費の推移

## ◆ 設備投資額と減価償却費の推移

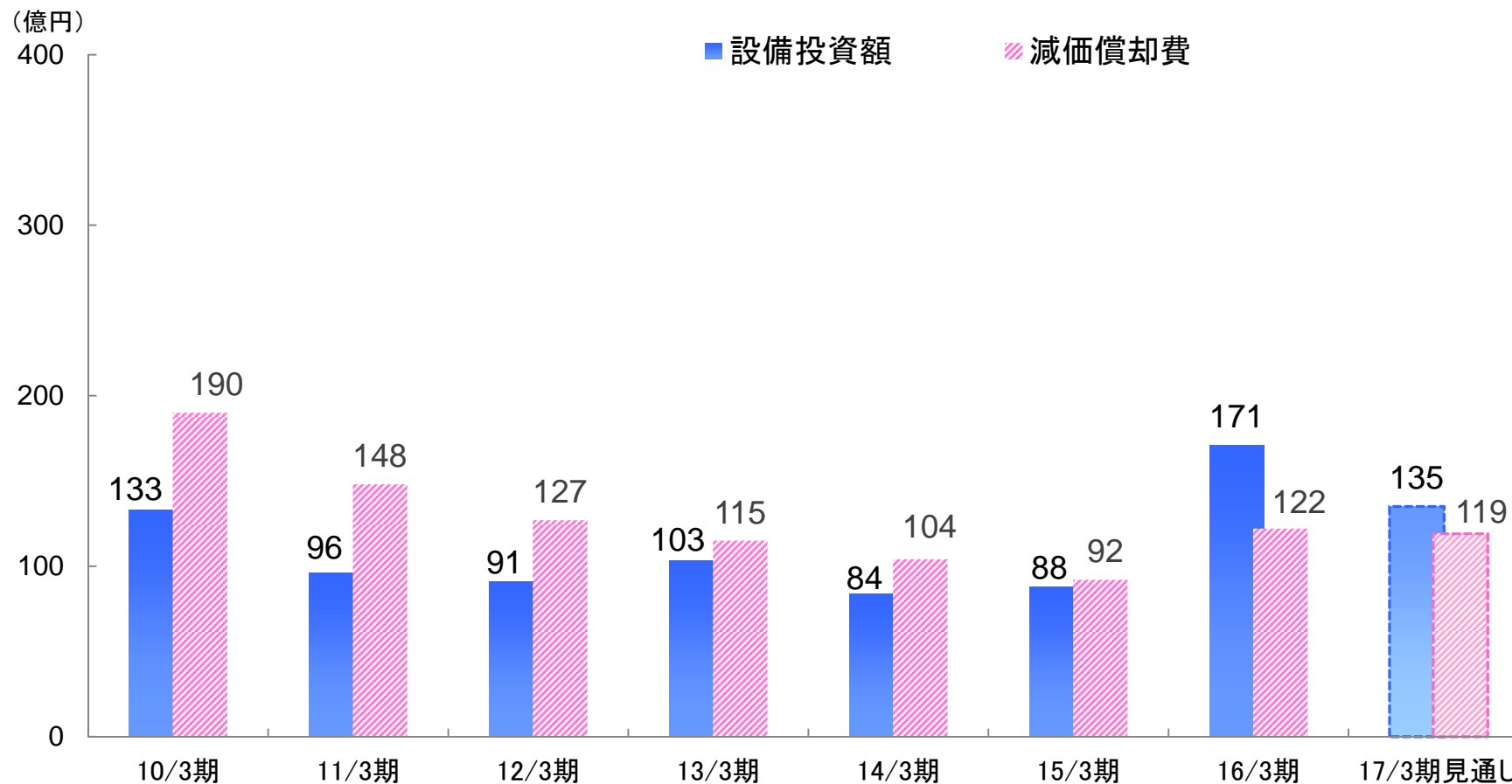
単位: 億円



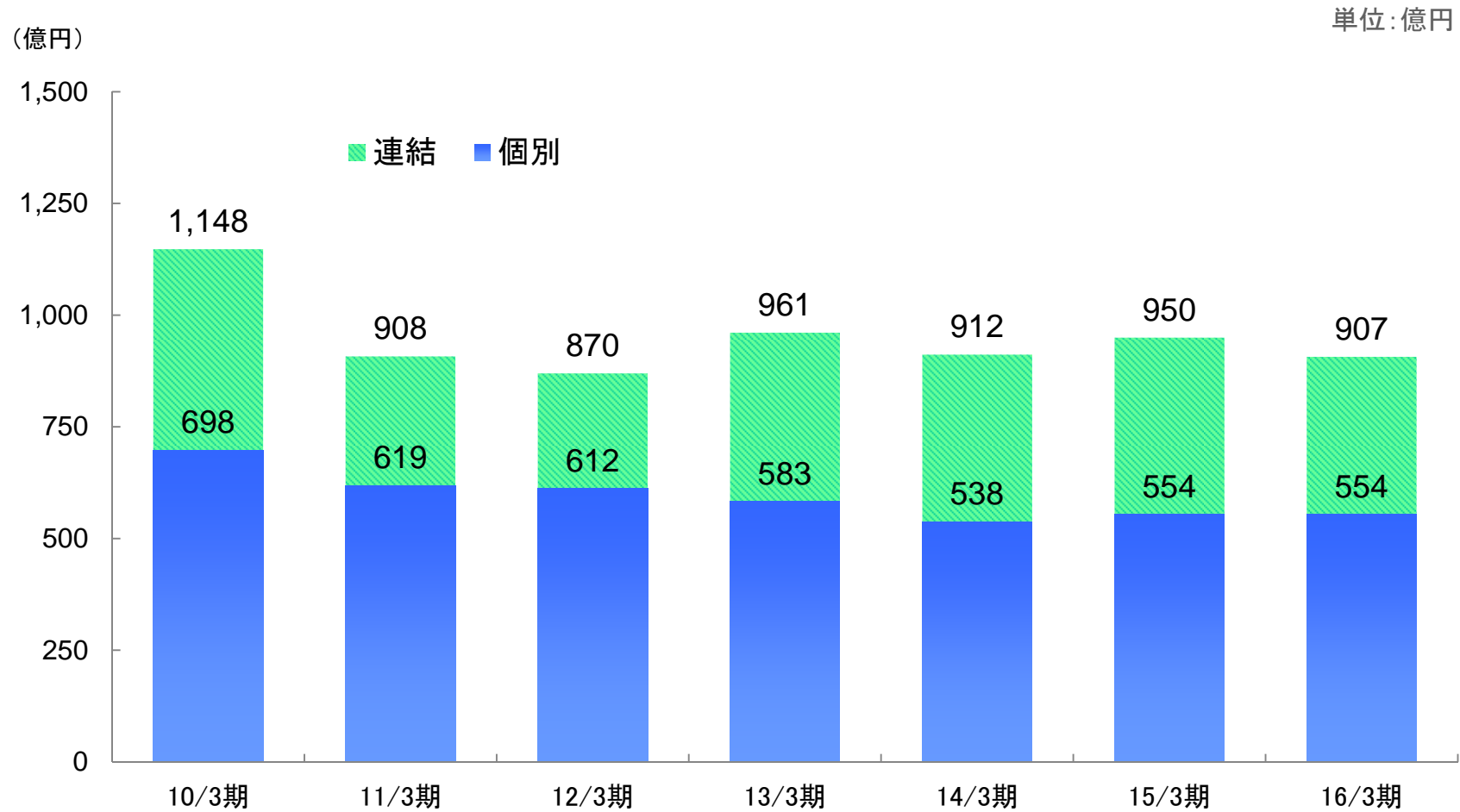
# 〈個別〉設備投資額と減価償却費の推移

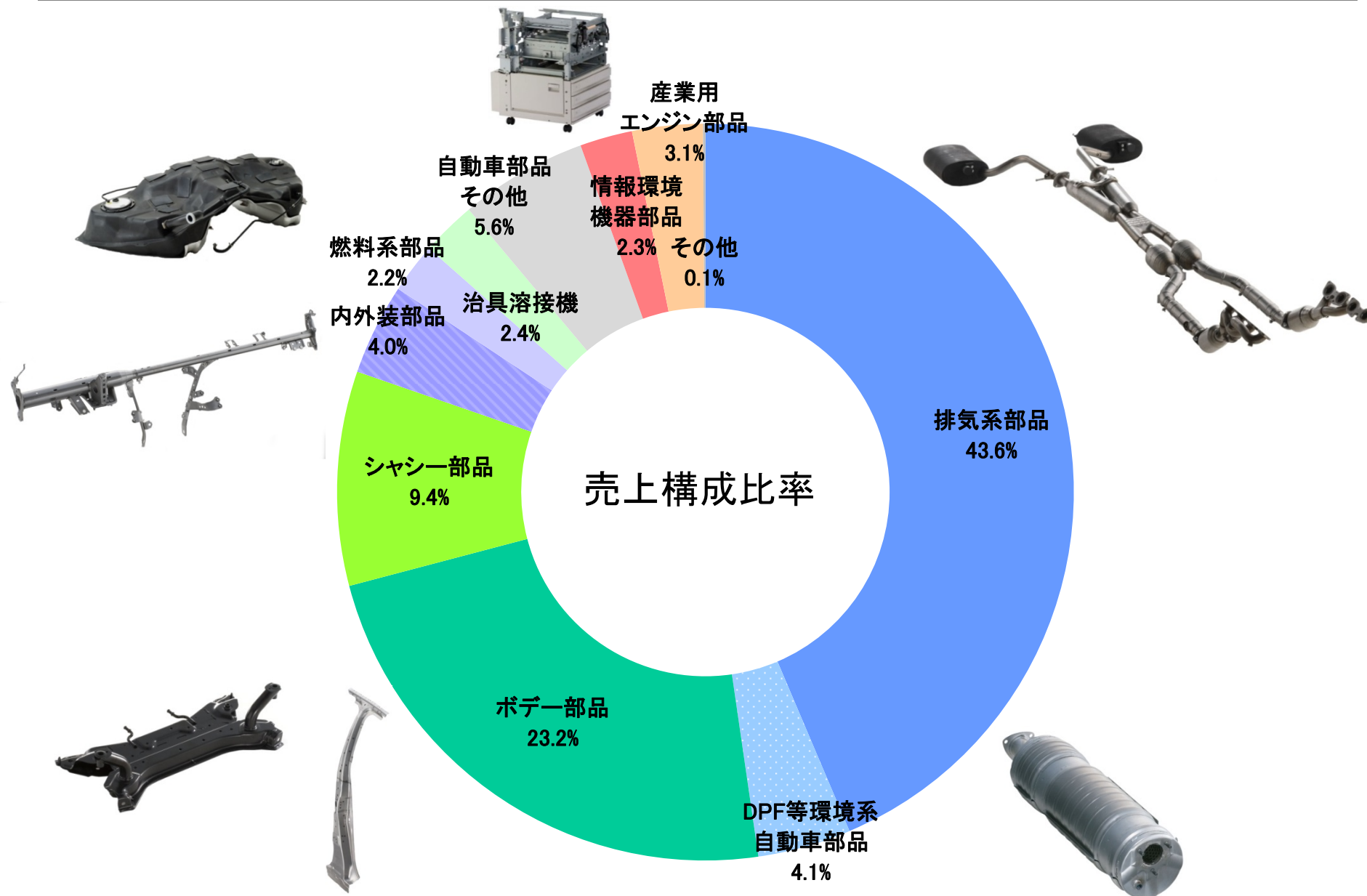
## ◆ 設備投資額と減価償却費の推移

単位: 億円



# 〈連結〉〈個別〉有利子負債残高の推移





本資料に記載される当社(連結子会社を含む)の見通し等は、当社が現在入手している情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従って、これらの業績見通し等のみにより全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願い申し上げます。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知ください。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社、連結子会社および持分法適用会社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。

本資料に掲載のあらゆる情報はフタバ産業株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに、複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。

本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、一部の数値を億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。



# FUTABA

フタバ産業株式会社

<http://www.futabasangyo.com/>